

小中台剣友会 冬季稽古におけるコロナ感染拡大防止及び防寒対策

小中台剣友会の冬季稽古期間におけるコロナ感染拡大防止と防寒対策について、
以下会員及び保護者に運用周知する。期間は定めないが、防寒対策は気温上昇をみて判断する。

1. コロナ感染拡大防止対策

1) 飛沫・接触感染防止

- ・稽古再開後の運用基準(マスク着用、面マスク使用、消毒、検温など)は従来通り実施。

2) 窓開け換気

- ・上下の開口部を開けることは(重力換気促進となり)換気上有効。

※ 換気シミュレーション検証結果あり

【換気運用】

- ・上部窓は稽古初めから終わりまで全開
- ・下部地窓は稽古初めから終わりまで全開
- ・四周扉及び出入口扉は、稽古開始時に閉じ、1時間後に一斉に15分間開け、その他は閉める運用とする。

※全剣連ガイドラインで30分に1回5分程度の換気が推奨されているが、上部窓と地窓を常時開放するので上記運用で同等と判断。

※全時間全開口部全開がコロナ対策換気としては望ましいが、子供達の風邪引き防止と保護者の防寒にも配慮した運用。

2. 防寒対策

1) 修技者、指導者

- ・ホットドリンクなどを持参する。
- ・剣道着下にヒートテック等の下着の着用を可とする。汗で下着が濡れた場合、密を避け更衣室を交代使用し着替えて帰ることを許可する。
- ・ホットジャージ剣道着(※)など市販の剣道着も販売されているので購入も検討されたい。

2) 保護者

- ・見学場所に各自持参したアルミロールマット(※)やジョイントマット(※)を敷く。マットの消毒は各自行う。
- ・幼児待機に配慮し、ホットカーペット、電気毛布(充電タイプもあり)等の持参使用を認める。
- ・コンセント使用に関して、適宜延長コードを用いる場合、電気容量制限やタコ足配線に注意のこと。
(※コンセント使用は学校許可を得ているが剣友会以外の人に話さない事)
- ・防寒対策は各自行う(防寒着、防寒靴、カイロ、毛布、ホットドリンク等)。
- ・保護者同士、子供との会話を厳に慎むこと。特に異家族の幼児同士遊ばせない。
- ・1~2m程度距離を取って待機すること(家族間除く)。

以上



参考)ホットジャージ剣道着



参考) ジョイントマット



参考)アルミロールマット